


Ⅲ


元気づくり

～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～

- ① 氷見の食・ブランドの確立
- ② 地域特性を生かした産業の振興
- ③ 競争力の高い魅力ある観光都市の形成
- ④ 将来に夢が持てる雇用の創出
- ⑤ 多様で活発な交流の促進

① 食を生かしたまちづくり

拡充	魚食文化リーディング事業費	3,859万円												
		(前年度) 4,047万円												
担当課	商工観光課	電話番号 74-8089												
1. 本市の現状と課題														
<p>魚食離れが進行するなかにおいて、市内の漁業関連事業者の減少が懸念されています。「魚食文化をリードするまち氷見」の実現をより確実、強固なものにするためには、魚食や本市が有する豊かな食を域内・域外に広くPRし消費拡大による関連事業者の売上を向上させる必要があります。</p>														
2. 平成30年度事業の内容														
<p>魚食だけでなく農畜産物など本市の食全般に対象を拡大し、旬の食を楽しむイベントの開催や、新商品開発、アンテナショップ開設などによる販路拡大などに取り組み、本市の食文化を発信します。</p>														
3. 目標値または実施により求める効果														
<p>消費の拡大により、生産者、販売者の安定した事業経営を図り、未来にわたり本市の豊かな食文化を守ります。</p>														
(単位:万円)														
財源	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">国の負担</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">1,921</td> </tr> <tr> <td>基金繰入金</td> <td style="text-align: right;">1,900</td> </tr> <tr> <td>市の負担</td> <td style="text-align: right;">38</td> </tr> </table>	国の負担	1,921	基金繰入金	1,900	市の負担	38	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">経費内訳</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">負担金 3,664</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">報償費 125</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">その他 70</td> </tr> </table>	経費内訳	負担金 3,664		報償費 125		その他 70
国の負担	1,921													
基金繰入金	1,900													
市の負担	38													
経費内訳	負担金 3,664													
	報償費 125													
	その他 70													
 キッチンカーを活用した食育教室														

継続	食都四季を彩る氷見三昧開催事業費負担金	60万円				
		(前年度) 60万円				
担当課	商工観光課	電話番号 74-8089				
1. 本市の現状と課題						
<p>四季折々の氷見の海・山・里の幸の魅力を多くの人に知ってもらい、食文化の発信、交流人口の増大に資することを目的に実行委員会を構成し、負担金を財源として「氷見三昧御膳」のキャンペーンや出向宣伝などを実施しています。これらを通して、県外からの交流人口を増やしていく必要があります。</p>						
2. 平成30年度事業の内容						
<p>氷見三昧御膳「初夏編」、「秋冬編」を実施します。北日本新聞紙上で店舗紹介や広告によってPRします。県内外向けにバスツアーの企画募集や出向宣伝などを行い、氷見の食の魅力をPRします。</p>						
3. 目標値または実施により求める効果						
<p>県外からの交流人口を増やします。氷見三昧御膳の提供数を増やします。</p>						
(単位:万円)						
財源	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">市の負担</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">60</td> </tr> </table>	市の負担	60	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">経費内訳</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">負担金 60</td> </tr> </table>	経費内訳	負担金 60
市の負担	60					
経費内訳	負担金 60					
 氷見三昧御膳						

① 食を生かしたまちづくり

継続	きとときと食文化発信事業費	205万円	
		(前年度)	206万円
担当課	商工観光課	電話番号	74-8089


1. 本市の現状と課題
氷見市における地産地消の推進や市民の食の安全への意識を高めるために、「きとときと氷見食のまちづくり条例」に基づき、氷見の食材を用いた料理教室や伝承料理などを開催し、郷土の食材や食文化への理解を深め、「食のまちづくり」を行っていくものです。

2. 平成30年度事業の内容
「きとときと氷見地産地消推進協議会」(事務局:市)に委託し、子どもたちを対象とした「きとときとキッズお料理道場」や「氷見の食材を用いた料理教室」などの食育体験教室を実施します。

3. 目標値または実施により求める効果
氷見の食文化への理解やその継承、郷土愛の醸成を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	205	経費内訳	委託料	205
----	------	-----	------	-----	-----



きとときとキッズお料理道場

継続	食イベントによる氷見の魅力発信事業費	500万円	
		(前年度)	500万円
担当課	商工観光課	電話番号	74-8089

1. 本市の現状と課題
氷見の「食」に期待を寄せる人々の思いに応える企画と、食の提供を図ります。食のイベントの原点に立ち戻り、アトラクションなどでの客寄せを再検討する必要があります。他事業との連携、広報強化に課題があります。


2. 平成30年度事業の内容

- ・秋の食のイベント(ひみ食彩まつり): 11月4日 開催予定
- ・ひみぶりフェア: 1月~2月開催予定

3. 目標値または実施により求める効果
氷見ならではの食の提供により、多くの人々の氷見の「食」に対する期待に応え、更なる氷見の魅力の発信につなげていきます。

(単位:万円)

財源	基金繰入金	70	経費内訳	負担金	500
	市の負担	430			



ひみ食彩まつり

① 食を生かしたまちづくり

継続 氷見の鰯を知ろう事業費

41万円

(前年度)

48万円

担当課 水産振興課

電話番号 74-8102

1. 本市の現状と課題

氷見でとれる魚の代表であるブリの美味しさを知ること、氷見の魚への関心を高めてもらいます。実際にブリがさばかれる様子を見る機会が少ないこともあり、魚食への親しみを高める取り組みが求められます。

2. 平成30年度事業の内容

市内小学校を訪問し、6年生を中心に30人から100人の児童を対象にブリのさばき方を披露するとともにブリの刺身を味わってもらいます。

3. 目標値または実施により求める効果

子どものうちから氷見のブリの味を知ること、魚を食べることへの興味を高め、地産地消の推進を図ります。

(単位:万円)

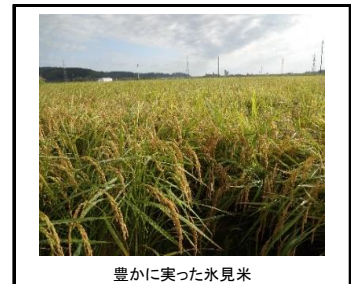
財源	市の負担	41	経費内訳	委託料	41



学校でのブリ解体の様子

② 氷見ブランドの創造と振興

新規	氷見農ブランドづくり育成支援事業費		475万円
			(前年度) ー
担当課 農林畜産課		電話番号 74-8086	
1. 本市の現状と課題			
氷見市には、氷見米やハトムギなど、多くの方から支持される農産物があります。しかし、全国的なブランド化の高まりの中で更なる高みを目指す必要があります。			
2. 平成30年度事業の内容			
良質米の生産を図るため、稲刈り後の水田への土壌改良剤の散布や、地域などでの一村一品運動、園芸ハウスの設置を支援し、農産品のブランド力の向上を図ります。また、GAP(農業生産工程管理)の取得に向け、指導員の育成を推進します。			
3. 目標値または実施により求める効果			
農産品のブランド力が高まり、多くの方から求められるようになります。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	475	経費内訳
			補助及び交付金
			旅費
			その他
		460	7
			8



豊かに実った氷見米

継続	氷見牛ブランド支援事業費		1,386万円
			(前年度) 1,375万円
担当課 農林畜産課		電話番号 74-8086	
1. 本市の現状と課題			
本市は、富山県では最大の肉牛生産地であり、その高い肥育技術によりA5等級の比率が、全国平均をはるかに超える6割以上の高い品質を誇っております。この氷見牛の美味しさをより多くの方に味わっていただくとともに、氷見牛の生産基盤の拡大に努めております。			
2. 平成30年度事業の内容			
氷見牛のブランド化の促進を図るため、親子料理教室の開催など、消費者との交流などを通して氷見牛のPRを行うとともに、地域団体商標の取得により信頼できるブランドとして全国に発信します。			
また、子牛の導入や肥育など氷見牛を生産する畜産農家に対して支援をします。			
3. 目標値または実施により求める効果			
品質の高い氷見牛が生産され、多くの方がその美味しさを味わうことが期待されます。			
(単位:万円)			
財源	市の負担	1,386	経費内訳
			補助及び交付金
			負担金
			その他
		1,351	21
			14



氷見牛の放牧